



第372号

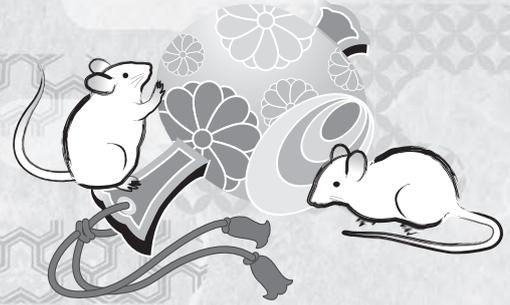
2020年(令和2年)1月1日

大臨技ニュース

〒543-0018
大阪市天王寺区空清町 8-33
大阪府医師協同組合東館 4 階
TEL.06-6763-5652 FAX.06-6763-5653
公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
発行責任者：高田 厚照
大臨技ホームページ URL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

2020年

年頭所感



公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
会長 高田 厚照

新年、あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年に幕開けた令和の年も、ここ数年と同じように日本列島は大きな自然災害に見舞われ甚大な被害を受けることになりました。幸いにも当会会員の皆様や大阪府民の方々には大きな被害を認めませんでした。昨年見直しを始めた「災害対策マニュアル」やそれに付随する地区連絡網を利用して会員の被災状況を調査しましたがまだ十分な機能を発揮しているとはいえません。今後さらに連絡網の整備を進め、単に災害時の運用だけではなく会員の皆さまの有益となる情報の共有のためにも多くの施設の方の参加をお願いいたします。

一昨年、医療法が改正になり検体検査における精度管理の重要性と臨床検査技師の役割が定められました。また働き方改革の一環として臨床検査技師がかかわれるものとして日臨技が43項目を答申したように我々を取り巻く環境は日々変化していきます。また、AIの進歩により今後なくなる可能性のある職種にも名を連ねています。我々は自然科学者として日々の学術研鑽には非常に積極的に参加しています。しかし、周りの環境を変化させることには他の医療関連職種と比べ関心が低いです。大臨技としては日臨技や臨床検査技師連盟と協調して環境改善に取り組んでいきます。会員一人一人の意識改革とこれらの活動への協力・参加をお願いいたします。

会員の情報交換の場として、行政や関係団体の交流の場として今年も1月12日(日)アートベイホテル大阪ベイタワーで新年互例会を開催いたします。多くの会員の方のご参加をお待ちしております。2月1日(土)、2日(日)には生物試料科学会との同時開催で「己を知り、己を拓く」をテーマに第4回大臨技医学検査学会を千里ライフサイエンスセンターで開催いたします。今回は会期も2日間となり多くの興味ある企画を準備しています。学会中に開催する府民公開講座では「通常我々が行っている臨床検査と異なった視線でのがん検出検査」の講演をしていただきます。多くの方に参加していただき学会の雰囲気を感じてください。学会運営を経験してください。そして2022年の医学検査学会をG20 Osakaの会場で迎えましょう。全国の皆さんをおもてなししましょう。

今年も役員一同、力を合わせて大阪府臨床検査技師会の運営を行う所存です。ご理解とご協力をお願いいたします。末筆ながら会員の皆さまのご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げます。

精度管理部からのお知らせ

「令和元年度 大臨技臨床検査データ標準化サーベイ報告会」

今年度の標準化サーベイ報告会は、第4回大臨技医学検査学会との共催企画として右記の日時、会場で開催します。

なお、報告会への参加は大臨技学会参加が必要となります。精度管理担当の方々だけでなく、若手会員の多数のご参加をお待ちしています。

日時 2020年2月2日(日) 10:00~11:30

会場 千里ライフサイエンスセンター
5階第3会場

連絡先 天理医療大学 山西 八郎
E-mail: yamaha@tenriyoroze-u.ac.jp

渉外部からのお知らせ

府民
公開講座

2019年度 大放技・大臨技合同フォーラム

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 『沈黙の臓器“脾臓”へのチャレンジ ～早期発見・早期治療～』

定員
200名
(先着順)

沈黙の臓器“脾臓”について診療放射線技師と臨床検査技師それぞれの立場よりわかりやすくお話し、医師の立場よりその早期発見への取り組みについてご講演いただきます。府民公開講座となっておりますので、職場の他職種の方、ご家族、お友達など、お誘い合わせのうえ、ぜひご参加ください。

教育講演

1 「みえる・視える・診える 脾臓」

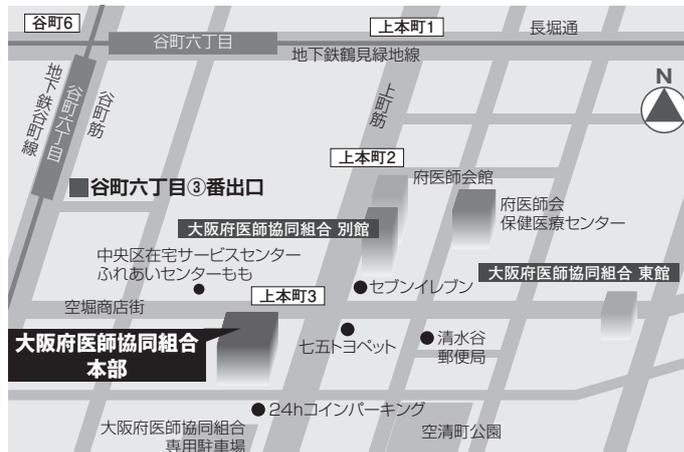
講師：大阪市立大学医学部附属病院 中央放射線科
中間 翔太

2 「そこに癌はあるのか？本当に癌はあるのか？ ～脾臓腫瘍～」

講師：元大阪赤十字病院 稲山 久美子

特別講演 「脾臓の早期発見への取り組み」

講師：大阪赤十字病院 消化器内科 副部長
(予定) 浅田 全範



日時 2020年1月18日(土) 14:00～16:45

会場 大阪府医師協同組合本部 8階 大ホール

参加費 無料(どなたでも参加いただけます)

連絡先 (公社)大阪府診療放射線技師会
TEL: 06-6765-0301(月～金13:00～15:00)

学術部 免疫化学検査部門からのお知らせ

免疫化学検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

今回は細菌・真菌感染に関するマーカーについてのお話です。感染症バイオマーカーは診断の補助として用いられており、感染症の早期診断、重症度および予後測定、治療効果の判定に重要な検査です。前半では感染の機序から感染症マーカーの基礎知識と結果の解釈について、後半では実際に検査データを見ながら説明していきたいと思っております。院内で感染症マーカーを測定している方、これから院内導入を考えている方、たくさんの方の参加をお待ちしています。

Theme 『血液検査からみる細菌・真菌感染』

1 「感染症バイオマーカー検査値の考え方 ～PCTとβ-Dグルカンを中心に～」

講師：富士フィルム和光純薬株式会社 西日本学術部
足立 祥子

2 「当院における感染症バイオマーカーの測定」

講師：大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部
大浦 綾子

日時 2020年1月10日(金) 18:30～20:00
(受付18:00～)

参加費 会員500円 非会員1,000円
※受付時に大臨技会員証をご提示ください。

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

連絡先 淀川キリスト教病院 臨床検査課 井尻 健太郎
E-mail: menekikagaku-osaka@yahoo.co.jp



学術部 血液検査部門からのお知らせ

血液形態セミナー・シニア

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
◀評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 症例検討会

日時 2020年1月9日(木) 18:30~20:00

- 1 症例提示
講師: 市立豊中病院 臨床検査部 市場 絵美子
- 2 疾患解説
講師: 大阪大学医学部附属病院 医療技術部 検査部門 松林 典子

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室
※講師、会場の都合上、日程変更する場合があります。
当日は大臨技HPで 変更の有無を必ず御確認ください。

参加費 会員(オブザーバー)600円
非会員(他府県会員の方も含む) / 1,000円(1回につき)
※会費はお釣りがいららないようご準備ください。

連絡先 市立吹田市民病院 臨床検査部 吉川 慎一
E-mail: suitakensahematology@gmail.com

学術部 生理検査部門からのお知らせ

日臨技申請事業 生理検査部門 定期講習会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
◀評価点▶
日臨技生涯教育点数

下肢浮腫は心不全、腎疾患、肝硬変をはじめ、血管疾患など様々な要因で起こることが知られています。しかしそれら鑑別は難しく、日常診療において原因が特定できない事も少なくありません。しかし浮腫を訴える人は意外と多く、また『足のむくみは万病の元』とも言われており原因特定は大変重要であると思われます。

今回は『浮腫の超音波診断』と題し、関西電力病院 臨床検査部の佐藤洋先生をお招きして、浮腫の基本から最新の超音波診断までお話いただきます。これから超音波検査を始めたいという初心者の方から、超音波検査のスペシャリストの方まで、幅広くお越しいただきたいと思っております。ふるってご参加ください。

Theme 浮腫の超音波診断

対象者 初級者~中級者

講師 関西電力病院 臨床検査部 佐藤 洋

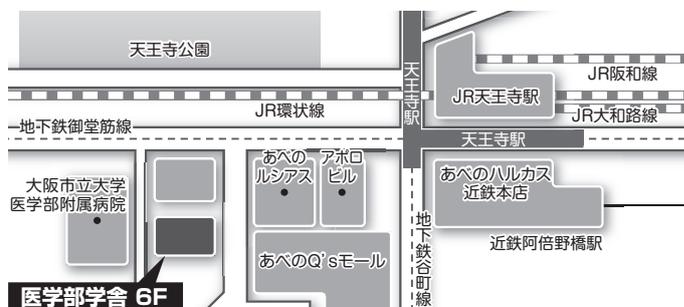
日時 2020年1月16日(木) 18:30~20:00
(受付開始18:00~)

会場 大阪市立大学医学部学舎 6階中講義室

参加費 会員500円 非会員1,000円
(日臨申請事業につき日臨技会員は500円です)

連絡先 西宮渡辺心臓脳・血管センター 臨床検査科 川崎 俊博
E-mail: kawasaki4552@gmail.com

定員 100名(座席数)
※先着順につき、満員の際はお断りする場合があります。
配布資料につきましてもご用意できない場合がございますのでご了承ください。



学術部 輸血検査部門からのお知らせ

日臨技申請事業 輸血検査部門 輸血研修会Ⅱ

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
◀評価点▶
日臨技生涯教育点数

Theme 「こんな時どうする？」

内容 症例検討、臨床からの問合せなど(予定)

輸血検査だけでなく輸血療法全般に関する『こんな時どうする?』を皆さんで議論していきましょう。

日時 2020年1月19日(日) 14:30~17:30
(受付14:00~)

会場 大阪医大看護学部看護学科講堂

参加費 会員500円 非会員1,000円(予定)

連絡先 大阪府済生会中津病院 検査技術部 深田 恵利奈
E-mail: yuketsu_osaka@yahoo.co.jp

学術部 微生物検査部門からのお知らせ

微生物検査部門 定期講習会

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

真菌検査は培地上のコロニーの特徴（発育速度、色調、形態等）やスライド培養法による形態観察が現在も主たる同定法となっており、経験と知識により同定精度に差が見られるのが現状です。また、薬剤感受性検査法についてはCLSI等より酵母用、糸状菌用の検査マニュアルが発行されているものの、とりわけ糸状菌については現在のところ、保険収載されておらず、検査の標準化もされていないことより実施している施設は限られています。

今回の定期講習会では酵母様真菌および糸状菌の同定、薬剤感受性検査について、また、その他、培養検査に頼らない真菌症の診断検査としてβ-D-グルカン、症例についてもいくつかご紹介したいと思います。皆様のご参加をお待ちしております。

Theme 「明日から使える真菌検査」

1 酵母様真菌の同定・薬剤感受性検査
講師：大阪警察病院 臨床検査科 有村 泰晃

2 糸状菌の同定・薬剤感受性検査
講師：大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部 仁木 誠

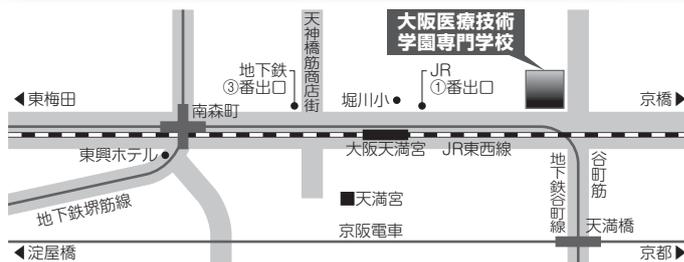
日時 2020年1月23日(木) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室

参加費 会員500円 非会員1,000円

*受付時に大臨技会員証を必ず提示してください。会員証の忘れ及び他府県会員証では、非会員扱いになりますのでご注意ください。

連絡先 大阪市立大学医学部附属病院 感染制御部 仁木 誠
E-mail: niki@med.osaka-cu.ac.jp



学術部 緊急検査部門からのお知らせ

日臨技申請事業 緊急検査部門 第3回 定期講演会

評価点
基礎教科
20点
(会員証をお持ちください)
▶評価点▶
日臨技生涯教育点数

日直や当直勤務の際に、「救急からの検体ということで焦らされてしまうが、どんな患者なのかもわからない。救急医療に関心はあるが、なかなか自施設の救急部門との接点もない。」など、救急に関する検査技師の悩みは様々なものがあります。

今回、緊急検査部門ではそんな救急医療と検査の関わりを少しでも深められるような企画を準備しました。普段、救急医療に関わっておられない方には特にご参加いただき、救急診療における検査技師の必要性を感じていただきたいと思います。

Theme 「なるほど！検査技師の救急診療への関わり方」

1 「考えよう！技師が現場で役立つためには？」
講師：枚方公済病院 臨床検査科 藪 圭介

2 「救急医から見た検査技師の役割」
講師：高槻病院 急性期外科 橘高 弘忠

日時 2020年1月24日(金) 18:30~20:00

会場 大阪医療技術学園専門学校

参加費 会員500円 非会員1,000円
※受付時に必ず大臨技会員証をご提示ください。

連絡先 高槻病院 臨床検査科 濱田 宏輝
TEL&FAX: 072-681-3801
E-mail: hirosecond05@gmail.com

日臨技からのお知らせ

令和元年度 日臨技近畿支部研修会 「臨床化学実技研修会」

実務担当技師会：福井県臨床検査技師会

Theme 「酵素活性を理解する ~ ALP、LD の JSCC 法から IFCC 法へ ~」

日時 2020年2月11日(火・祝日) 9:00~ 17:00

申込み期間 2020年1月13日(月)~1月31日(金)

会場 京都保健衛生専門学校

※詳細は大臨技ホームページを参照してください。

大臨技一般検査セミナーⅡ

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 「バーチャルスライドで髄液検査を学ぼう & 認定一般検査取得への道」

今年度最後の一般検査講習会では、バーチャルスライドによる髄液細胞数検査実習と認定一般検査取得の体験談を行います。

髄液細胞数検査は、緊急検査としても重要ですが、標本が長期保存できないことや検体を見る機会が限られることから、鏡検技術の習得に悩んでおられる方は多いと思います。そこで、半永久的に保存が可能なバーチャルスライドを用いた疑似的鏡検実習を計画しました。講義でスライドを見るだけでなく、実際に視野を動かしながらわからない細胞について相談することで多くのことが得られると思います。

また、これから認定一般検査技師認定取得を目指す方のために、体験談をお話しします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時 2020年2月8日(土) 14:00~16:00

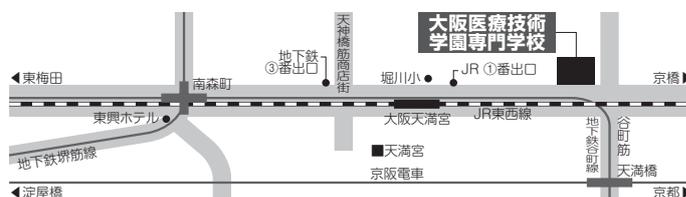
14:00~14:30 「認定一般検査取得への道」
講師：大臨技一般検査部門 部門委員

会場 大阪医療技術学園専門学校 コンピュータ室

14:30~16:00 「バーチャルスライド鏡検実習」

参加費 会員500円 非会員1,000円

連絡先 株式会社エスアールエル 検査本部 検査統括部
堺咲花病院 吉永 治代
E-mail: osaka_ippan@yahoo.co.jp



募集要項

定員 40名

申込み受付期間 2020年1月6日(月)~1月31日(金) *定員になり次第終了します。

事前申込制

申込み方法 下記URLの申込みフォームにて必要事項をご入力ください。

申込URL <https://goo.gl/forms/JNGUjlvwYrXE81YE3>

記載内容 ①氏名 ②施設名 ③施設住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス

⑥会員番号・会員区分(会員証のある方のみ、日臨技・大臨技などの所属を記載)

※ 申込受付期間外の登録は無効とします。

※ お申込み後、自動送信にて確認メールをお送りします。確認メールが受領できない場合、メールアドレスの入力に間違いがあるため、再度入力してください。

※ 携帯メールは基本的に不可とします。ただしE-メールを受信可能な場合のみ可能とします。

※ 施設内での複数名受講は可能ですが、参加者が多数の場合は、調整をお願いする場合がありますのでご了承ください。



大臨技一般検査フォーラム

※大臨技ニュース 12月号をご参照ください。

評価点
専門教科
20点
(会員証をお持ちください)
【評価点】
日臨技生涯教育点数

Theme 「一般検査を多角的に学ぼう！」

日時 2020年1月26日(日) 10:00~16:30

会場 関西医科大学総合医療センター
南館 2階臨床講堂

募集要項

定員 100名

申込み受付期間 2019年12月2日(月)~2020年1月17日(金) *定員になり次第終了します。

事前申込制

申込み方法 下記URLの申込みフォームにて必要事項をご入力ください。

申込URL <http://goo.gl/forms/ndMqP9DOJi>

記載内容 ①氏名 ②施設名 ③施設住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス

⑥会員番号・会員区分(会員証のある方のみ、日臨技・大臨技などの所属を記載)

※ 申込受付期間外の登録は無効とします。

※ お申込み後、土日を除き2~3日中に確認メールをお送りいたします。

※ 携帯メールは基本的に不可とします。ただしE-メールを受信可能な場合のみ可能とします。

※ 施設内での複数名受講は可能ですが、参加者が多数の場合は、調整をお願いする場合がありますのでご了承ください。



日臨技申請事業 病理特別講習会

今回、学ぶことの少なかった歯科口腔病理と、多彩な組織像がある乳腺病理をテーマに講習会を企画しました。良性病変、悪性病変の鑑別の難しい口腔と乳腺の疾患を、専門医の先生をお招きして組織像から詳しく解説いただけます。たくさんのご参加をお待ちしております。

日時 2020年1月25日(土) 16:00~18:30
(受付15:30~)

会場 日本生命病院
あったかふれあいホール

参加費 会員500円
非会員2,000円

連絡先 堺市立総合医療センター 臨床検査技術科 佐々木 伸也
E-mail: shinya32@msn.com
TEL: 072-272-1199



講演1 「口腔病理学」

講師：大阪大学大学院歯学研究科 宇佐見 悠

講演2 「乳腺病理学」

講師：堺市立総合医療センター 棟方 哲

Report

豊中市民健康展に参加して

10月20日(日)に豊中市民健康展が開催され、大臨技ブースではノロウイルスのパネル展示と手洗いチェックを担当しました。パネル展示の見学者は疎らでしたが、手洗いチェックについては244の方に実施していただき、大好評でした。

日頃は病理検査を担当しており患者様と接する機会が殆ど無いため、今回健康展に参加して市民の皆様と触れ合うことができ、とても楽しい時間が過ごせました。また、他のブースを見学して多職種の方が頑張っている姿を見て、臨床検査技師も視野を広げて色々な社会活動に参加し臨床検査技師をアピールする必要があると感じました。

大阪刀根山医療センター 名嘉 正勝



Report

全国「検査と健康展」in大阪 ~MBSラジオ秋まつり2019大臨技ブース~

2019年11月4日(月・振休)、晴天の長居公園自由広場にて『全国「検査と健康展」in大阪』を開催しました。臨床検査体験コーナーでは、非侵襲的ヘモグロビン測定・AGE〔細胞年齢〕測定(各350名)、物忘れチェック(170名)を実施。臨床検査展示・検査相談コーナーでは認知症関連等のパネルを展示して臨床検査関連リーフレットとメタボメジャー(約400名分)を配布しました。

またMBSラジオイベント「秋まつり2019」も同時開催されており(参加者40,300名)、当会は「大阪府臨床検査技師会プレゼンツ 検査と健康 ミニステージ」と題してイベントに参加しました。ステージでは司会者と高田会長、上田理事により臨床検査と臨床検査技師についてアピールをするとともに「物忘れチェック」のデモンストレーションを実施しました。今回もイベント参加のみならず皆様からご好評をいただき、盛況に終わることができました。



府民公開講座 2019年度 HIV予防啓発講演会を終えて

去る2019年11月9日（土）、日本医療学院専門学校にて、HIV予防啓発講演会を開催いたしました。講師に、大阪府健康医療部医療対策課感染症グループより、保健師の新海のリ子先生と、京都第一赤十字病院より薬剤師の富島公介先生に講演していただきました。それぞれ「大阪府の市街でのHIV予防啓発活動の紹介と無料検査の案内」と「ちゃんと抑えられます、HIV感染症。大切な人のためにも」というテーマでのお話と、chotCAST検査など、気軽に受けていただける検査の案内リーフレットの配布を行いました。

当日は府民2名、学生25名、技師会員18名、計45名の方に参加していただき、盛況に終えることが出来ました。両講師の先生、会場としてお借りしました日本医療学院専門学校様に感謝いたします。日本医療学院専門学校の生徒様より感想文を頂きましたので紹介します。



HIV検査については学校で勉強しましたが、一般常識としてのHIVやその他の性感染症というのは小中高を通して学んだことはありません。また、情報を得る機会も少なく無知であると感じ、今回の講演会に参加しました。

検査が無料であることや匿名といった体制があること、抗HIV薬の進歩と早期治療により、寿命が非感染者と数年しか変わらないことを知り、非常に驚きました。また、HIV感染に気付かずエイズを発症する「いきなりエイズ」というフレーズは初めて聞きました。件数も想像より多く、まだまだ早期発見がなされていないと感じました。加えて検査に行くことへの抵抗感や、自分に限ってという考えが背景にあるのだと思いました。

人権に関するニュースではHIV感染で内定取り消しになったことに驚きました。大人でも無知な方が多いことを知り、正しい知識を得られる場や機会を増やす必要性を感じました。また、一人ひとりが他人事にならないで、命をつなぐ性教育の一環として興味を持つべきだとより一層感じました。

講演会を通し、HIV感染の再確認と新たな知識を増やすことができました。また、現状を知る良い機会となりました。今後は医療に携わる者として、より深く知識を得るため講演会などに参加し、正しい情報を広げていけるようになりたいです。

日本医療学院専門学校 臨床検査技師学科 3年
由良 優花

今回の講演会を通して、HIV感染症について改めて学び、考えることができました。専門学校に入学し感染症について学ぶまでHIV感染がどのようなものか知りませんでした。病態についても勉強して知っていても、具体的な投薬の量や歴史までは知らなかったのが、今回知ることができて良かったです。

この講演会で私が最も印象に残っていることは、現在の抗HIV薬の服薬量が1か月にたった1錠だということです。もう不治の病でなくなったにしても、もっと多い量を服薬していると思っていたので大変驚きました。こうして正しい知識を得てみると、HIV感染症は世間一般的に認識されているよりも危険な感染症ではないということが分かりました。これから授業で詳しく学ぶので、正しい知識を身につけられるよう勉強に励みます。

日本医療学院専門学校 臨床検査技師学科 2年
木村 有伽



開催行事予告編

詳細は次号に掲載いたします。

事業名/日時・会場	内容	評価点	参加費
冬季献血推進活動（通算53回） 2020年2月15日（土） 10:00～16:30 京橋駅前広場（JR-京阪連絡通路付近）	献血車配置（400ml採血のみ）・周辺にて街頭呼びかけ ※可能な時間だけでもご協力ください	基礎-20	無料
多職種公開講座 糖尿病療養指導部会 定例勉強会 2020年2月18日（火） 19:00～20:30 大阪医療技術学園専門学校 2階大教室	1. 「当院におけるIn Body検査の役割」 講師:松下記念病院 臨床検査科 秋山 恵子 2. 「糖尿病療養の注意点」 講師:松下記念病院 薬剤部 三木 郁帆	基礎-20	500円 (一律)
府民公開講座 がんフォーラム 2020 2020年2月29日（土） 14:00～17:00（予定） MBS本社1階 『ちゃやまちプラザ』	定員:150名（先着順） 詳細は大臨技ニュース 2月号を参照ください	基礎-20	無料

第4回 大臨技医学検査学会

Thema

己を知り、己を拓く

プログラム大公開！

2月1日、2日は千里ライフサイエンスセンターへお集まりください！

なお、一部のプログラムについては変更になる可能性があります。最新の情報およびタイムテーブルは、第4回大臨技医学検査学会ホームページをご参照ください。

- ☆ 生物試料分析科学会、POCセミナーの詳細につきましては、各学会のホームページなどをご参照ください。
- ☆ 大臨技精度管理部共催「令和元年度大臨技臨床検査データ標準化サーベイ報告会」については、1ページの「精度管理部からのお知らせ」もご確認ください。

評価点
専門教科
30点
(会員証をお持ちください)
←評価点→
日臨技生涯教育点数

会期 2020年2月1日(土)～2月2日(日)
会場 千里ライフサイエンスセンター
参加費 5,000円(会員) 8,000円(非会員)
連絡先 第4回大臨技医学検査学会事務局
E-mail:4thcomt@oamt.jp



1日目(2020年2月1日)

第1会場	9:00～17:00	生物試料分析科学会 ワークショップ・教育講演ⅠⅡ・特別講演等
第2会場	8:45～	開会式
	9:30～11:00	シンポジウム 「急増する梅毒にせまる！」 昨今、大阪でも梅毒罹患者が増加しています。改めて梅毒関連検査結果の読み方に触れ、昨年公表された『梅毒診療ガイド』を紹介しながら医師、行政の立場からも梅毒について最新の知見をお話しいたします。 司会 大阪市立大学医学部附属病院 永倉 優 1. 梅毒関連検査の結果の読み方 淀川キリスト教病院 井尻 健太郎 2. 『梅毒診療ガイド』の紹介と最新の梅毒事情 そねぞき古林診療所 古林 敬一 3. 梅毒と感染症 ～行政の立場から～ 大阪府健康医療部 新海のり子
	13:20～14:50	教育セミナーⅠ 肝疾患へのアプローチ 肝疾患に対し、検体検査と画像検査、異なる視点からアプローチしていただきます。それぞれの検査を知ることで新たな発見や知識になればと思います。また検査の現場ではなかなか触れる機会が少ない治療についても講演いただきます。治療と検査の関係性を知り、肝疾患への見識を深める一助となれば幸いです。 司会 阪南中央病院 喜舎場 智之 1. 検体検査からみる肝疾患 国立循環器病研究センター 藤原 明寛 2. 画像検査からみる肝疾患 住友病院 川端 聡 3. 肝疾患の治療と検査 大阪赤十字病院 消化器内科 喜多 竜一
	15:00～16:50	ワークショップ 当直時のピットフォール～知っておかなければならない当直のこと～ 当直時、新人はもちろんベテランでも普段の担当業務とは異なる検査に不安を感じていると思います。今回は各分野の講師から当直時のピットフォールを講演していただきます。より理解が深まるような会場参加型のロールプレイも企画しています。一緒に当直業務の不安を解決しましょう！ 司会 高槻病院 濱田 宏輝 / 大阪赤十字病院 山本 裕之 1. 生化学 大阪市立総合医療センター 福井 直希 2. 血液・止血 大阪医科大学附属病院 森田 一馬 3. 輸血 大阪急性期・総合医療センター 小林 茜 4. 一般 一髄液中心 関西医科大学総合医療センター 坂本 弥生 5. ロールプレイ 大阪医科大学附属病院 植田 進之介
第3会場	10:00～11:30	コラボ企画Ⅰ 血栓の存在を、凝固検査と画像検査から観る ・ 血栓・塞栓症の原因とその機序・バイオマーカー 近畿大学奈良病院 増田 詩織 ・ 血栓・塞栓症の画像診断 岸和田市民病院 六尾 哲
	14:00～15:30	コラボ企画Ⅱ 徹底討論！なんでそれなん？ -HbA1c編- 同じ検査項目でも測定法はいろいろ、そんな項目ありますよね。今回はHbA1cに焦点をあて、どうしていろいろな方法があるのか、方法の違いは結果に影響するのかなど“なんで？”を深く掘り下げます。方法を熟知したベテランも疑問いっぱいの若手も、気軽に発言できる討論タイムも設けます。天真爛漫に討論しましょう！ 司会 関西医療大学 上田 一仁 / 大阪国際がんセンター 安江 智美 1. HPLC法の素敵な部分と酵素法のチャームポイント アークレイ株式会社 東野 功嗣 2. 酵素法の素敵な部分と免疫法のチャームポイント 積水メディカル株式会社 石井 葵 3. 免疫法の素敵な部分とHPLC法のチャームポイント 日立化成ダイアグノスティックス・システムズ株式会社 近藤 大

第5会場	11:00～	一般演題<管理運営>
	13:20～	一般演題<輸血・微生物>
第6会場	9:00～17:00	RCPCデータ・解説提示、企業展示

2日目(2020年2月2日)

第1会場	9:30～11:00	スライドカンファレンス 己を知る!～症例クイズ～ 頻繁に出会う症例ではないけれど、いざというときに知らなかったら困る。そんな症例についてクイズ形式で紹介します。クイズに参加しながら楽しく様々な症例に触れ、日常業務の糧にしましょう。 司会 大阪急性期・総合医療センター 小野原 健一 症例解説 りんくう総合医療センター 米本 隆浩 / 大阪市立大学医学部附属病院 安保 浩二 森ノ宮医療大学 小宮山 恭弘
	11:00～11:50	大臨技教育講演 己を拓く!～おさえておきたい!免疫チェックポイント阻害剤とirAE～ 免疫チェックポイント阻害剤によるがん治療やその際に注意しなければならない免疫関連有害事象(immune-related adverse events: irAE)について、臨床検査技師として知っておきたいことは何か?免疫療法の基礎からirAEマネジメントまで臨床検査技師に期待することについてご講演いただきます。 司会 市立芦屋病院 杉山 昌晃 講師 大阪市立大学大学院医学研究科 臨床腫瘍学 金田 裕靖
	13:00～15:00	生物試料分析科学会 教育講演Ⅲ・特別講演Ⅱ
	10:00～11:50	POCセミナー (日本臨床検査自動化学会POC委員会との合同企画)【事前申込み制】 「コテコテの救急医療」 ・ドラマに出てこない臨床検査技師～診断を支えるPOCT～ ・ドラマにはできない救急医療～だから救急医療はおもしろいよ～
第2会場	13:00～14:00	症例カンファレンス RCPC (2月1日(土)9:00～16:00 データ・解説掲示 第6会場) 今回のRCPCはよりたくさんの方にご参加いただけるように解説をポスター形式で行います。症例は学会ホームページで閲覧可能ですのでどのような病態なのか考えてみてください。質問は当日、ポスター会場にて受け付けます。時間が許す限り口演発表の際にご回答いたしますのでぜひご参加ください。 司会 大阪市立大学医学部附属病院 上野 信弥 講師 関西労災病院 久富 大樹 / 住友病院 荒金 裕貴
	15:00～16:00	府民公開講座 世界初の最先端技術『N-NOSE』～1滴のおしっこで手軽にできるがん検査～ 人の3倍もの嗅覚受容体を持ち、嗅覚に優れている線虫が、おしっこ1滴からがんの匂いを嗅ぎ分けるといふ生物の能力を活用した『N-NOSE』は全身網羅的にがんリスクが調べられる新しい検査です。世界最先端のこの検査を開発された広津崇亮先生をお招きし、ご講演いただきます。 司会 第4回大臨技医学検査学会 学会長 高田 厚照 講師 株式会社 HIROTSU バイオサイエンス代表取締役 広津 崇亮
	16:00～	閉会式
	9:00～10:00	教育セミナーⅡ 臨床検査技師としてのキャリアアップ! 個人情報保護を意識したデータベースの作成、国際学会への挑戦、どちらも頑張りたいけれどどうしたらいいのかわかっている。そんなあなたのお役に立てるセミナーです。キャリアアップを目指しましょう!! 司会 関西医科大学附属病院 吉岡 秀樹 1. エクセルデータベース トリビア 天理医療大学 山西 八郎 2. チャレンジ国際学会!(現地のグルメと病院見学) 大阪医科大学附属病院 井口 健
第3会場	10:20～11:50	大臨技精度管理部共催 「令和元年度大臨技臨床検査標準化サーベイ報告会」
	13:10～	一般演題<生理>・一般演題<血液>
第6会場	10:00～15:00	ハンズオンセミナー 神経生理(脳波・神経伝導速度)supported by 日本光電 脳波計や筋電計を用いる検査は、従事している方で少し悩みながらされていませんか?実機を用いたレクチャーはなかなかありません。今回はミニ講義付きの実技レクチャーを企画しました。飛び込み参加もOKです。普段の疑問を解消できるチャンスです!この機会を逃さずぜひ会場にお越しください! 講師 馬場記念病院 子甫 徹 / 市立豊中病院 齊藤 直輝 大阪市立大学医学部附属病院 藤井 亜沙美・寺西 由紀奈
	9:00～15:00	企業展示

9月7日(土)、9月8日(日)残暑が厳しい中、「第36回 吹田市みんなの健康展」が開催されました。

今年は昨年同様、血管いきいき度検査(動脈硬化チェック)と物忘れ診断(認知度チェック)を行いました。昨年は「物忘れは大丈夫」とのことで血管いきいき度検査だけ受けて帰られる方もおられましたが、今年は健康展のテーマが「認知症」であり他団体のブースでも認知症に関するものが多かったためか「受けときます」と言われる方も多々おられ、大盛況となりました。血管いきいき度検査と併せて、市民の方々の健康の一助となれば幸いです。

今年は会場が例年使用していた吹田市文化会館メイシアターが改修工事のため、大和大学に変更となり戸惑いながらの開催となりましたが、参加していただいたボランティアの方々の協力もあり、当日は混乱もなく無事に終了することができました。ありがとうございました。

検査体験コーナーは市民の方々からの期待も大きく、ボランティアさんの協力なしでは成り立ちません。来年も多くのご応募をお待ちしております。

最後になりましたが、2日間にわたり検査機器を提供していただいた日本光電工業(株)様には、この場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。

済生会吹田病院 磯田 智史

社会貢献事業として大臨技が協力した「第36回吹田市みんなの健康展」に、検査ボランティアスタッフとして参加しました。健康展の今回のテーマは認知症予防とのことで、臨床検査技師会からは「血管いきいき度チェック・物忘れ診断」という催しが企画されました。

動脈硬化を調べるということで、私がまず思いついた検査はABIでしたが、今回使用したのはAPIとAVIという指標でした。片上腕にカフを巻いて血圧測定するだけの簡単な検査でしたが、100人を越える参加者への対応は疲れるものでした。しかし、大臨技ニュースでの募集に賛同された12名の皆さんとともに仕事を分担し、また、フリー時間では自らも健康展の参加者となって他団体の展示や催しを回るなど、楽しみながら1日を過ごすことができました。

ぜひ、大臨技会員の皆さんに日常業務を離れ、ボランティアを通じ、社会貢献および技師同志の交流を深めていただきたいと思います。

市立豊中病院 齊藤 直輝

検査実績数

	血管いきいき度検査	物忘れ診断	合計
9月7日	166	103	269
9月8日 午前	140	85	225
9月8日 午後	153	92	245
合計	459	280	739

今回、初めて「吹田市 みんなの健康展」にボランティアとして参加しました。大阪府臨床検査技師会の検査体験コーナーとしては、血管いきいき度検査(動脈硬化チェック)と物忘れ診断(早期認知症チェック)を行いました。たくさんの方々に来ていただき、地域の方々の健康への関心の高さを随所で感じることができました。

また、大臨技担当者の皆様も大変親しみやすく、楽しくて有意義な1日を過ごすことができました。このようなイベントがあれば、ぜひまた参加させていただきたいと思います。

MIクリニック 宮野 真由子



Voice

臨床検査技師教育機関からの声

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

いよいよ寒さも厳しくなり、この時期は学生が体調を崩すことがたびたびあります。本校では、学生に対して手洗い励行、手指消毒の徹底をし、インフルエンザなどの感染症に罹患しないよう指導をしています。

まず、手洗いについては下記の写真のように、トイレに図を交えた手洗手順を配置しています。また、微生物検査学の実習でも手洗手順を実践しています。



各教室には手指消毒用のアルコールを置き、入退室時に消毒をするようにしています。昨年11月には、校内でインフルエンザ予防接種を実施し、学生全体の85.7%が接種しま

した。毎年、実施時期も考慮しています。

一人がインフルエンザに罹患すると、教室のような閉鎖空間では、すぐに感染が広まってしまいます。一人ひとりが、予防に対する意識を高める必要があります。医療に携わる者として教員、学生ともに衛生観念を持ち、周囲にも啓発し、また社会貢献ができるよう期待しています。

そして、2月には大切な行事があります。1,2年生は学年末の定期試験があり、3年生は臨床検査技師国家試験を受験します。特に、国家試験まであとひと月余りとなりました。今年受験する全ての人たちが、万全な状態で国家試験に挑めるよう、そして実力を出し切れるように願っています。本校も全員卒業、全員合格を目指し、学生と教務が一致団結して最善を尽くします。

日本医療学院専門学校 教務課
米良 友宏

広報編集部よりお知らせ

大臨技ニュース紙面に関するアンケート調査 ご協力をお願い

毎月発行している大臨技ニュースについて、紙ベースとWEBページでの利用における実態調査のため、アンケートを実施させていただきます。

右記URLまたはQRコード読み込みにてアクセスし、アンケートへの回答をお願いします。

<https://forms.gle/kfUzTA6VPbDWZVtJA>



※インターネット環境がない方の回答方法は
大臨技事務所までお問い合わせください。
TEL:06-6763-5652 FAX:06-6763-5653 E-mail : office@osaka-amt.or.jp

大臨技理事会報告 Executive board report

2019年度 第9回(令和元年11月14日)開催分

- 2020年度入会案内(新規・継続)について、日臨技に入会していない大臨技のみ会員の入会方法については削除し、大臨技のみ会員の会費納入案内はメリットとデメリットを記載した文面を使用し、案内は今年度限りとすることを決定した。
- 大臨技ニュースに関して、紙媒体の必要性についてアンケート調査を実施する。
- 令和2年度憲法記念日知事表彰「公共関係功労者(衛生関係)」候補者に山西常務理事を推薦する。

大臨技事務局からのお知らせ

■ 2020年度「年会費」納入について

※ **日臨技・大臨技の両方に入会されている方と、大臨技のみ会員より日臨技にも入会される方は**、日臨技ホームページを参照ください。
または、日臨技へお問合せのうえ、ご対応ください。

※ **大臨技のみに入会されている方**

大臨技年会費5,000円を下記指定口座のいずれかへお振込みください。通信欄には必ず会員氏名と会員番号を記載してください。

- | | |
|-------------------------|--|
| * ゆうちょ銀行(金融機関コード:9900) | ・ 記号番号での振込先 … 口座番号:00950-1-1021 |
| | ・ 店名での振込先 … 店名:〇九九 店番:099 当座口座番号:0001021 |
| * 三菱UFJ銀行(金融機関コード:0005) | ・ 支店名:阿倍野橋西 店番:555 普通口座番号:1074815 |

振込先口座名:公益社団法人 大阪府臨床検査技師会

*2020年3月31日までに会費を納入されましたら2020年度大臨技会員証を4月末頃に発送いたします。4月以降に納入された場合は7月末頃に発送いたします。詳細は、大臨技ホームページを参照ください。

※ **自宅および勤務先施設の住所が大阪府外の方(重複会員)**

他府県技師会と大臨技の両方に入会する事が必須です。詳細は、当会事務所までお問い合わせください。

■ 2019年度大臨技会員証について

*第1回目は4月26日、第2回目は7月19日、第3回目は10月23日に発送いたしました。

*10月以降に会費を納入された方、新・再入会された方には「会員登録証明書」を会員証の代わりとして発行いたします。

■ 下記の内容については大臨技ホームページの「入会・退会・会員/施設情報変更」を参照ください。

- ・ 会員情報の変更について
- ・ 施設情報登録・変更等の申請について
- ・ 会員証の再発行について
- ・ 臨床検査技師免許証番号届出書(臨床検査技師免許申請中の新入会員の方)について
- ・ 退会申請について

質問・ご不明な点がございましたら、当会事務所までご連絡ください。

「臨床検査技師が学びたい放射線領域の画像診断シリーズ」も6回目を迎え、毎回多数の方々が参加していただける人気のセミナーとなりました。

今回も放射線技師の方に、CT・MRIの画像・症例を普段よく出会う疾患を中心にお話いただけます。基礎的な部分から説明していただきますので、検体検査、生理検査をされている方々や他職種の方々の多数の参加をお待ちしています。

臨床検査技師が学びたい放射線領域の画像診断シリーズ 第6弾

Theme 「CT・MRIの画像のみかた:普段よく出会う疾患を中心に」

日時 2020年1月19日(日) 9:30~12:00
(受付9:00~)

司会 大阪府臨床検査技師会 組織部 部長 田畑 泰弘

9:30 災害時連絡網について、開会の挨拶
担当: 数 圭介

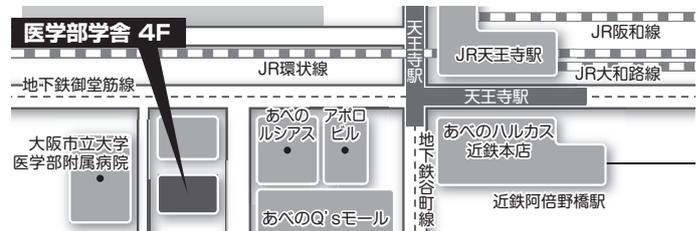
9:40 「CT検査の基礎と症例」
講師: 医療法人清翠会 牧整形外科病院 放射線科
宮原 正幸
「MRI検査の基礎と症例」
講師: 医療法人育和会 育和会記念病院 放射線科
加藤 雅章

11:50 閉会の挨拶
12:00 終了

会場 大阪市立大学医学部学舎 4階中会議室1

参加費 500円(一律)

連絡先 大阪府臨床検査技師会 組織部 中央地区責任者
枚方公済病院 臨床検査科 数 圭介
E-mail: yabuimamura@yahoo.co.jp
TEL: 072-858-8233(内線8842)



変化し続ける医療環境の中で生まれる
お客様の課題に、Alinity・AlinIQという
トータルソリューションで貢献します。



Alinity
スペースあたりの生産性向上、検査業務の効率化による余剰時間・人員の創出、共通性とミスを防ぐ設計による作業品質の向上に寄与します。

AlinIQ
標準化と自動化による生産性の向上、精度管理とトレーサビリティを含む質の高い検査、経営支援や診断支援による付加価値業務の実現に貢献します。

CHOOSE TRANSFORMATION™

Achieve measurably better healthcare performance
www.abbott.co.jp

〒108-6305 東京都港区三田3-5-27住友不動産三田ツインビル西館
TEL:03-4555-1000 © Abbott Japan Co., Ltd. 2018

販売名:Alinity i システム 医療機器届出番号:12B1X00001000032
Alinity, AlinIQはアボット・ラボラトリーズが所有する登録商標です。

販売名:Alinity h システム 医療機器届出番号:12B1X00001000033

201810036

皆様のご意見、情報等お待ちしております。
FAX:06-6763-5653 E-mail:webmaster@osaka-amt.or.jp
郵送の場合は大臨技事務所までご送付ください。

令和2年2月号の原稿メ切は12月30日(月)、令和2年3月号は2月1日(土)です。